

ねりまの 産業を 元気に!



P.3～5
関連記事
を掲載!

時代に合わせた事業承継

contents

- ◆ねりま観光センター information …… P.2
- ◆ネリサポの事業者支援事業の紹介 …… P.2
- ◆特集 時代に合わせた事業承継 …… P.3
- ◆neri・made 気になるお店 …… P.3
- ◆教えて社会保険労務士さん …… P.6
- ◆社長さん 訪問記 …… P.7
- ◆練馬ビジネスサポートセンター …… P.8

観光ガイド「練馬カプセル」配布中!!

練馬を訪れた人のココロをちょっと元気にする、そんな心の栄養補給ができる?! カプセル型の観光ガイドです。所要時間の目安や見所の数も表示! 予定に合わせて、より気軽にお出かけが楽しめます。観光センターのちょっと変わった視点で練馬のさまざまな魅力をご紹介します。

ぜひお手に取って新しい練馬を発見してみませんか。

ホームページもチェック!

練馬カプセルのコースはもちろん、区内のイベント情報や練馬で活躍する人物レポートまで楽しく発信しています。ぜひご覧ください。



見た目も可愛い
「練馬カプセル」は
現在全 **16種類!**
お気に入りを探してみよう!

*なくなり次第終了です。
(現在欠番もあります)



ツイッター、フェイスブックでも情報発信中!



<https://twitter.com/nerikohouse>



<https://facebook.com/nerimakanko>

■ 問合せ: ねりま観光センター ☎ 03-4586-1199 E-mail: kanko@nerima-idc.or.jp

ネリサポの事業者支援事業の紹介



事業者支援アドバイザー派遣事業

「福祉・生活関連産業」「事業承継」に取り組む
事業者にはアドバイザーを派遣します!

ひとりで考えていると、なかなか進まない「新しい事業プランの作成」や「事業承継の準備」、一緒になって考えてくれるアドバイザー(中小企業診断士等)を、事務所や店舗まで派遣します。

福祉・生活関連産業

支援対象者

福祉・生活関連産業分野の事業者

支援内容

新しい事業プランの作成や課題の解決に向けたアドバイスを実施します。

- 費用: 無料
- 支援期間: おおむね1年間
- 派遣回数: 原則10回まで

事業承継

支援対象者

事業承継に取り組む事業者

支援内容

事業承継の課題の解決に向けて具体的な方法をご提案します。

ホームページ 作成費補助金

※令和2年4月より補助限度額を増額しました。

ホームページを開設していない区内中小企業者および税法上の収益事業を営む個人・団体等を対象に、事業用ホームページ開設費用の一部を補助します。



- 補助率: 1/2
- 補助限度額: 5万円

■ 問合せ: 練馬ビジネスサポートセンター ☎ 03-6757-2020

時代に合わせた事業承継

～柔軟な発想で業態転換も視野に～

企業が継続していくために、「事業承継」はいつか直面する課題。

継ぐ側の思い、継がせる側の思いとは…。弁当屋から、最近話題のブックカフェに業態転換した井守正暁さんと、業務をサポートする母親のえみ子さんにお聞きしました。

井守 えみ子さん

昭和20年、新潟県生まれ。平成10年から大手弁当チェーンの直営店を切り盛りし、本部調査では、品質・サービス・清潔さで高評価を得る。現在は「fumikura」で、料理の腕と接客の経験を活かし、息子とともに店に立つ。

井守 正暁さん

昭和51年、豊島区生まれ。大学卒業後、神保町の総合書店勤務などを経て、家業の弁当屋へ。平成23年に個人事業主から法人化した合同会社三方善（さんぼうよし）の代表社員。平成28年、弁当屋をやめて同地にブックカフェ「fumikura」を開業。



ブックカフェ「fumikura」

ふみくら
屋号は「知の集積」として、大和言葉の「文庫（ふみくら）」が由来。蔵書は約1,500冊。ランチやカフェメニューのほか、ビールやお酒も揃っているのでバーとしても楽しめる。約17坪・席数は19席。

練馬区桜台1-4-7 ☎03-6914-5886

<http://fumikura.ne.jp/>

nerj.made

気になるお店

昼呑みから夜カフェまで“自分流”を楽しもう♪

3年前、大泉学園駅近くにオープンして以来、地元で人気を集めている「大森喫茶酒店」。店名どおり、喫茶もお酒も充実した小粋なカフェバーです。

店主の大森さん曰く「おすすめも、こだわりもない」。その代わりに、お客様の要望に応えられるよう、食事やスイーツ、酒の肴…と、充実したメニューが特徴。日替わりは要チェックとのこと！

カウンターで語り合うもよし、テーブル席で賑やかに過ごすもよし、その日の気分に合わせてどう楽しむかは、あなた次第♪



左：お手製チーズケーキと珈琲のセット（800円）
右：一番人気のおつまみメニュー「コマネチ」（300円）は、コンビーフの魅力を再発見できるかも!?

■大森喫茶酒店

練馬区東大泉4-3-6 田口第2ビル1F ☎03-3922-8951

定休日：火曜 12時～24時 <https://www.o-kissake.com/>





図鑑を中心とした本が並ぶ店内は、まさに大人の図書館。赤いソファがアクセントに！

◆弁当屋時代に、個人事業主から法人化

桜台駅南口の近くにあるブックカフェ「fumikura」は、大手弁当チェーンの直営店を買い取って開業しました。当時、母親のえみ子さんが弁当屋を切り盛りし、売上は同チェーン店の中で上位に入るほどの人気店でした。

平成23年、えみ子さんの夫が急逝し、息子の正暁さんが弁当屋を引き継ぎました。同年に個人事業主から法人化し、「合同会社三方善（さんぼうよし）」を設立。しかし、長時間労働で2人とも体を壊してしまい、平成27年の契約更新を機に弁当屋をやめることにしました。

◆母の協力を得て、ブックカフェを開業

「会社をこれからどうしよう？」と考えたときに、正暁さんの頭に浮かんできたのはブックカフェでした。子どもの頃から本が好きで、書店に勤務した経験も活かせるのではないかと思ったそうです。

「自宅の蔵書を持ってくればなんとかなる、と費用も何も考えずに1週間くらいで構想を練り上げました。最初は1人でやるつもりでしたが、予想以上に客席を多く設置できたので、料理が得意な母に協力を仰ぎました」

えみ子さんは、「あら、いいじゃない！」と二つ返事で引き受けたそう。

「弁当屋の時は、従業員がいたので責任を伴います

が、ブックカフェは親子2人。もしもうまくいかなければやめればいいと思った」と、えみ子さんは当時を振り返ります。弁当屋を始める時にも、周囲が猛反対する中、「主人の具合が悪くて会社勤めはできない。自分でやるしかない」と1人で決めた経緯があり、商売をする上で腹が据わっているのかもしれない。

◆師匠から学んだ3つの教え

準備期間は約半年。ブックカフェと言っても、いろいろなタイプがあります。「新刊販売とカフェ」「古本販売とカフェ」「閲覧のみのカフェ」など、コンセプトもメニューも実にさまざま。正暁さんは開業に向け、ブックカフェ発祥の京都をはじめ、全国の有名店を調査しました。

「早稲田で理想とするブックカフェを見つけ、店主に経営指南を乞いました。教えていただいたことは、『土地柄を考える』『メニューを絞る』『4年間の運転資金と生活費、そして体力が必要』この3点です」

それらを考慮して、「fumikura」のコンセプトは「着想を得られる図鑑カフェ」に。芸術系の大学（日大芸術学部、武蔵野音大、武蔵大）が近隣にあるという立地を踏まえ、アイデアのひらめく、くつろぎ空間を提供したいという思いに至りました。

「疲れている時は活字を追う元気はないけど、図鑑なら読めるし、癒やしになる」という正暁さんの実体験が根底にあります。

時代に合わせた事業承継



井守 えみ子さん

井守 正暁さん



定番メニューの「チリピーンズごはん」と「ホットサンド」は、テイクアウトにも対応

「樹熟ほっとキウイ（数量限定）」はオリジナル。お酒の種類も豊富で、自家製果実酒なども楽しめる



◆元書店員のキャリアを活かして

本は「読む」だけではなく、気に入ったら「購入」できるようにと、正暁さんは古物商許可を取得しました。地域の書店に配慮して、扱うのは大半が古書です。最初に用意した正暁さんの蔵書はほぼ完売。現在、蔵書は約1,500冊。選書や本の仕入れには、元書店員のキャリアが活かされています。

「書店員時代は、コミックから格闘技、コンピューター、ゲーム、法律、経済、会計など幅広いジャンルを担当し、何かを主張する本の隣には必ず異論・反論の本を置くことを教えられました。今も店に本を並べる際には、そのことを心がけています」

◆イベントやジブリ作家の原画展も開催

店内では毎月恒例の「プラネタリウムナイト」など、イベントが多いことも特徴。スタジオジブリ作品『耳をすませば』の背景画で知られる画家・井上直久氏の原画展とライブペインティングのイベントは大盛況でした。

「書店員の頃のご縁で、展覧会の時に『先生の画集フェアを開催させてほしい』とお願いしたところ、『それなら新刊出版に合わせてやってくれないか』と話が膨らんで。イベントでは日本各地からお客様が来場し、店内がいっぱいになりました」と、うれしそうに語る正暁さん。

◆いかに差別化するかが大事

カフェも書店も廃業・倒産が相次ぐ中、今年1月に5年目を迎えた「fumikura」は、なんと無借金経営。すでに数か月先のイベントやフェアの企画が決まっています。WEBサイトを活用して情報を提供し、リピーターも増えています。また、これまでにテレビや雑誌に何度も取り上げられました。

「自分が楽しくないとお客様も楽しくないと思うので、人や地域とのつながりを大事にして、企画を考えていきたいと思っています」とのこと。

一方、えみ子さんは「弁当屋の後、70代の私にこんなにワクワクする人生が待っているなんて、思ってもいませんでした。息子に感謝です！」と笑顔。

多様化する時代に、事業承継も柔軟な発想で取り組めば、可能性が広がる！という事例でした。



「神話朗読プラネタリウム」音大生の効果音生演奏にのせて朗読を行った



「天文学と大航海時代フェア」本物にこだわったディスプレイ

【主な店内イベント】 ●生演奏プラネタリウムナイト ●テーマ別ブックフェア
●びん博士、庄司太一さんの「あき瓶ライブ&トークショー」
●江古田音楽祭参加&演奏会&YouTube配信
●映画「ラストレター」×「手紙寺」コラボキャンペーン



同一労働 同一賃金

特定社会保険労務士
馬場 一成

■経営者に求められること

① 正社員とパートタイマー・有期雇用労働者との間の不合理な待遇差の禁止

② パートタイマー・有期雇用労働者から求められた場合の正社員との待遇の違いやその理由の説明

同一労働同一賃金とは「同じ仕事の従業員には同じ賃金を支払う」ことですが、同じ仕事とは「職務内容（業務の内容および責任の程度）」と「職務内容・配置の変更の範囲」が同じということです。

逆にいえば、これらのうち一部にでも違いがあるならば、その違いに見合った待遇差は許容されます。



■経営者が取り組まなければならないこと

今後経営者の皆さんは、待遇差について合理的な説明を求められることになります。

待遇とはすべての労働条件を指しますので、基本給、賞与、諸手当などの賃金のほか、休暇制度や福利厚生をも含みます。

「パートさんは休憩室を使えないよ」

これは絶対ダメです。

福利厚生施設である休憩室を、正社員は利用できてパートタイマーが利用できないのでは、説明がつかないからです。

厚労省のガイドラインにはさまざまな待遇についての考え方や事例が示されていますが、皆さんが準備を進めていきますと、自社の現状の待遇差が適切な範囲内なのか迷うことがあるかと思います。

下に紹介した取組手順書では、単に「パートだから」「将来の役割期待が異なるため」などの主観的・抽象的理由では説明として不十分としていますので、皆さんは個々の待遇ごとに制度の性質・目的に照らした検討を行い、待遇差の理由を明確にしていかなければなりません。

同一労働同一賃金は従業員の待遇に関することですから、経営者が1人で頭を抱えずに、従業員の皆さんの意見も聞きながら取り組んでいくことが望ましいと思います。

■参考資料 出所：厚生労働省

『パートタイム・有期雇用労働法 対応のための取組手順書』
<https://www.mhlw.go.jp/content/000467476.pdf>

『不合理な待遇差解消のための点検・検討マニュアル 業界共通編』
<https://www.mhlw.go.jp/content/11909000/000494536.pdf>

予告 経営相談会



税理士・社会保険労務士・中小企業診断士が集まり、経営者や創業予定者の事業上の悩みや課題を解決する合同経営相談会を開催します！

平日、仕事などで相談ができない方も、**1回のご来所で複数のご相談に対応**します。この機会にぜひご参加ください。

5月9日(土)

10時～17時

**練馬区立区民・産業プラザ
研修室1 (Coconeri 3階)**

参加費：無料

※4月11日(土)から
申込を受け付けます。

社長さん訪問記 #018



太平観光株式会社 北垣 繁さん

皆さんに喜ばれる楽しい旅を練馬から。
充実した内容には自信があります

太平観光株式会社 代表取締役 北垣 繁さん

昭和39年、練馬区生まれ。大泉育ち。大学卒業後、木材輸入商社に10年間勤務後、父が興した太平観光に入社。平成16年、社長就任。学生の頃はサイクリングにはまり、日本各地を走り回った。

社員の企画で作り上げる「太平ツアー」が人気！

太平観光は、現在89歳で会長を務める父が、昭和38年に興した会社です。当時から、修学旅行や遠足などの需要が多く、今も売上の7割は教育関係です。少子高齢化を見据えて、平成8年からは、バスで行く「太平ツアー」を主催し、力を入れてきました。発着は地元の大泉エリアなので、お客様同士、初対面であっても親近感があるようで、行きのバスから大いに盛り上がります。

「太平ツアー」はお客様にいかに楽しんでいただくかに重点を置いています。土産店よりも観光地での時間をたっぷり取り、昼食はその土地の名産にこだわる。「太平ツアー」はすべて社員が企画し、採用となればその社員がガイドを兼ねて添乗します。お陰さまでリピーターも多く、年間延べ1万人のお客様にご利用いただいています。

会社の指針を示し、社員のプロ意識が向上

私は34歳で入社し、5年後に先代から社長を引き継ぎ16年が経ちました。社長になった当初は、社員の士気が思うように上がらず、どうしたものかと悩

みました。在職する社員なので今では笑い話ですが、業務の効率を考えて「席替えをする」と言っただけで、辞表を持ってきたんですよ(笑)。いやあ、これほどまでに社員は変化に弱いのかと、愕然としました。

自分の力だけでは限界を感じ、経営コンサルの力を借りて、環境整備に取り組み、経営計画書を作成。会社がどういう方向に進むのかを、言葉や数字に落とし込む作業は大変でしたが、社内で目標を共有することは大切だと実感しました。2年前からは旅行業務取扱管理者の資格取得を奨励し、現在では総勢25名中17名が取得。社員にはプロであることはもちろん、旅行が好きで、人も好きであってほしい。我々の使命は「人の心を豊かにする旅」ですから。

経営理念は先代の時から「できる」。北垣さんは前向きに社員と対話を続け、プロ集団に育てています。



「太平ツアーニュース」を定期的に発行。イラストや手書き文字から温かみを感じる

太平観光株式会社

<https://www.tabi.co.jp/>

練馬区東大泉 7-38-9

☎ 03-3924-1911

旅行業務は学校関連70%、主

催ツアー10%、一般団体ツアー

10%、インバウンド10%の割合。山岳ガイドが同行する登山

ツアー(山楽教室)も実施。役員4名、正社員17名、パート4名。



社員の採用や離職防止に手厚い福利厚生を導入しませんか？



事務所の皆さまに特にオススメのサービス

従業員の健康診断に！

定期健康診断経費の補助

出張や家族旅行に！

トラベル利用補助

余暇の充実に！

レジャー施設お安く利用

このほか
お得なサービス
盛りだくさん

ただいま会員募集中

入会金 200円/人

会費 500円/月

ねりま 勤労者福祉共済事業
ファミバツ

■問合せ：一般社団法人練馬区産業振興公社
練馬区練馬1-17-1 Coconeri4階 ☎03-3993-6600
当社は、練馬区をはじめ区内の産業経済団体が運営に参加している法人です。

資料請求は
コチラ



創業！ねりま塾

無料 入門編

「起業という選択！まずはやってみる、そして走り抜ける」

講演 国と人・刺繍で紡ぐ起業の物語

～学生起業から始まった4年間～

講師：伊達 文香氏 株式会社イトバナシ代表取締役

ミニセミナー「起業&副業の心構え」

講師：田中 裕太氏 中小企業診断士

4月25日(土) 10時～13時

練馬区立区民・産業プラザ
Coconeriホール(Coconeri3階)

- 対象：起業に興味がある方ならどなたでも
- 定員：80名(申込順)
- 締切：4月23日(木)

予告 基礎編 「街から起業～街が変わって、ねりまが変わる～」

5月16日(土) 10時～13時

練馬区立区民・産業プラザ 研修室1 (Coconeri3階)

- 対象：小さなビジネスから地域を活性化させたい方
- 定員：40名(申込順) ■ 参加費：1,000円
- 締切：5月7日(木) ※4月11日(土)から申込を受け付けます。

予告 ■ 事業者向けセミナー

「自社の強みを伝え尽くす！
シンプルで力強い事業計画書の作り方」

講師：川崎 朋子氏 中小企業診断士

5月26日(火) 19時～21時

練馬区立区民・産業プラザ 研修室1 (Coconeri3階)

- 対象：事業者・創業予定者
- 定員：30名(申込順) ■ 参加費：500円
- 締切：5月22日(金)

※4月21日(火)から申込を受け付けます。

総合相談・専門相談をご利用ください！

無料

総合相談 平日 9時～17時

専門相談 下表参照(事前予約制)

1回の相談時間は1時間

月曜日～金曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
起業・創業	法律	労務(経営者向け)	販路拡大・集客	経営全般	税務
ビジネスマネージャー	弁護士	社会保険労務士	ビジネスマネージャー	中小企業診断士	税理士
9時～17時※	9時～11時	13時～17時	9時～17時	13時～17時	13時～17時

※起業・創業相談は、毎月第1・第3木曜日、第2・第4月曜日の20時まで実施(事前予約制)。

nerj·made 「nerima(練馬)」と「made(つくる)」を融合させた造語で、「ネリマデ」と読みます。

編集後記

新たな年度を迎えました。今年度は、ネリサポの相談体制や補助金制度などの一部を見直し、中小企業の皆さまへのサポート強化に努めます。詳細については、ホームページやSNSなどで適宜発信していきますのでご確認ください。

nerj·made vol.19 令和2年4月1日発行 年4回(4月・7月・10月・1月)

発行／一般社団法人 練馬区産業振興公社
練馬ビジネスサポートセンター

練馬区練馬1-17-1 Coconeri 4階

<https://www.nerima-idc.or.jp/bsc/>

☎03-6757-2020 FAX 03-6757-1014

- 業務時間 9時～17時
- 休業日 土・日・祝休日と年末年始(12/29～1/3)



西武池袋線・都営大江戸線
練馬駅中央北口から徒歩1分